



守ってほしい、大事なこと

新型コロナウイルス

ワクチン接種やマスク着用の 強制・差別はやめましょう。

私たちの生活は、新型コロナウイルス感染症の流行により大きく変化しました。私たちが新型コロナウイルス感染症に罹患しないために、ワクチン接種、マスク着用、手指消毒などあらゆる対策を、国は勧めています。ただし、それらの有無による差別は許されるものではありません。

ワクチンの接種



強制ではなく、接種による感染予防の効果と副反応のリスクについて理解をしたうえで、本人の意思で接種を受けるものです。職場や周りの方などに接種を強制したり、接種を受けていない人に差別的な対応をしたりすることのないようにしましょう。勤務先などで接種を求められても、本人が望まない場合には接種しないことを選択することができます。

マスクの着用



飛沫感染防止としてマスクの着用を推奨していますが、社会の中には、マスクを無理につけることにより具合が悪くなるなど様々な原因でマスクをつけることが難しい方がいます。また、高温や多湿な環境下でのマスク着用は身体的な問題も心配されます。自分で考えを持ち行動しましょう。

STOP!!

ワクチン接種やマスク着用、手指消毒を強制したり、
行わない人を攻撃したりすることはやめましょう。



ワクチン差別・マスク差別などでお悩みがあれば、まずはご相談ください。

<p>人権なんでも相談 摂津市人権協会</p>	<p>摂津市 人権女性政策課</p>
<p>06-6383-1011 げつ きんようび 月～金曜日 10:00～16:00</p>	<p>06-6383-1324 げつ きんようび 月～金曜日 9:00～17:15</p>